

令和5年8月1日

学校長 各団体長、顧問 様

長野県マーチングバンド協会
会 長 篠原 謙治

長野県県民芸術祭2023参加
第36回長野県マーチングコンテスト 第18回長野県マーチングバンド大会
第35回長野県小学生バンドフェスティバルフロア部門

開 催 要 項

平素より当連盟の諸活動につきまして、多大なるご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。
さて、標記大会を下記の要領で開催しますので、各団体の参加につきまして、格段なるご高配を賜りたくお願い申し上げます。

記

- 1 大会名称 第36回長野県マーチングコンテスト 第18回長野県マーチングバンド大会
第35回長野県小学生バンドフェスティバルフロア部門
- 2 期 日 令和5年10月7日(土) 10:00開会 15:30終了予定
- 3 会 場 長野県立武道館 佐久市猿久保165-1 TEL 0267-78-5370
- 4 主 催 朝日新聞社 長野県吹奏楽連盟 長野県小学校吹奏楽連盟
長野県マーチングバンド協会
- 5 共 催 長野県小学校管楽器教育研究会
- 6 後 援 長野県 長野県教育委員会 長野県芸術文化協会 長野市教育委員会
- 7 参 加 費 小学生：1,000円 中学生：1,300円 高校生/一般：1,400円

八十二銀行平田支店(417)(普)233590 口座名義 長野県マーチングバンド協会

9月15日(金) までに上記口座へ学校名・団体名で振り込み下さい。

- 8 入 場 料 【当日券】中学生以下1,100円 高校生以上1,600円
【前売券】中学生以下1,000円 高校生以上1,500円

9 申し込み書類

①申込書(学校長、団体長の職印、押印のある物)

②演奏曲名、出版社名、作曲者名、編曲者名がはっきり分かる楽譜表紙等

▼演奏曲ごとに楽譜の表紙又は1ページ目をコピーまたはPDFデータでご送付下さい。

③規定課題申請書(ニューカマー、パレードコンテスト部門のみ)

▼長野県マーチングバンド協会HPに掲載します。ダウンロードしていただき、事務局までデータ(PDF又はエクセル)での送付をお願いします。(紙及びFAXは不可)

④各団体の集合写真 県大会プログラム掲載用(「サクノラジオ」掲載用)

▼データにて、事務局まで直接E-mail添付で送って下さい。

⑤各団体の紹介文

▼団体名、150~200字の紹介文であれば特に形式は問いません。フォームは県マーチングバンド協会HPにアップしておきますので、必要であればお使いください。できるだけデータでの提出をお願いします。

※10/9佐久平マーチング発表会に出演予定の団体様は昨年同様、本紹介文を地元情報誌「サクノラジ
オ」に掲載させていただきます。あらかじめご承知おきください。

- 10 申し込み手続きについて ★諸事情がある場合でも参加手続きは行ってください。
上部大会(東海・関東)については参加団体数が今年度もしくは来年度の代表数に大きく関わります。

◆ ◆ ◆ 申し込み手続き及び書類送付について ◆ ◆ ◆
インターネットでの申込 令和5年 **8月21日(月)** まで **期日厳守**
①②⑤を 郵送は8月25日(金)もしくは8月29日(火)理事会にて手渡し
③④を 9月15日(金)までに データでの送付

※諸事情により遅れる場合は事務局まで必ず電話での連絡をお願いします。

長野県マーチングバンド協会 事務局
〒389-0515 東御市常田300-2 東御市立東部中学校 金井 弘
携 帯 090-3586-7360 FAX 0268-62-0099
E-mail kanai.hiroshi@nifty.com

- 参加人数は、参加費の振り込みで確定とさせていただきます。
- 演奏曲については変更が可能です。(9月中旬で印刷) 再印刷はいたしません。ご承知おきください。
- 期日に遅れた場合は、特別な事情のない限り県代表推薦対象外とさせていただく場合があります。
ご承知おきください。
- 今年度も東海吹連にはパレードコンテストエントリー全団体の関係書類を事前送付いたします。

- 11 申込手順 以下 ◇印の項は吹奏楽連盟関係、◆印の項はMB協会関係です。

◇◆インターネット「**長野県吹奏楽連盟ホームページ**」で**申込書を作成**し、事務局へ郵送する形で参加申し込みをしていただきます。次の手順で手続きをお願いします。(8月上旬より申込み可)

step1 長野県吹奏楽連盟のホームページにアクセスします。【<http://www.ajba.or.jp/nagano/>】

step2 出場大会(長野県マーチングコンテスト・長野県マーチングバンド大会)を選び入力します。
※パスワード無し

step3 申し込みフォームの各項目を記入します。英数字は半角小文字です。

※学校名、団体名は加盟登録した際の名称と同じにして下さい。

(特に関東大会出演予定団体は必須)

※ENTERを使わずに、tabとマウスで操作して下さい。

※曲名、作曲者の原語と日本語の両方を必ず記入して下さい。

※組曲や抜粋の場合、曲名や楽章の記入が必須です。「～より」は不可です。

※特殊文字を含む場合は、ホームページ上では「別途」と記入していただき、印刷した申込書に
手書きで記入し提出して下さい。

step4 送信ボタンをクリックして確認画面でチェック。変更ない場合、再度送信ボタンをクリックします。尚、訂正箇所がある場合は、ブラウザの戻るボタンで申し込みフォームに戻って再入力して下さい。

step5 申し込みフォームに記入したメールアドレスに、申込確認メールが返信されてきます。受信したメールから印刷用フォームでプリントアウトして下さい。

step6 学校長、団体長印を押印していただき、事務局へ郵送して下さい。

12 大会について 長野県吹奏楽連盟、長野県マーチングバンド協会では、下記大会を開催しています。

 長野県小学校吹奏楽連盟主催 長野県小学生バンドフェスティバル				
部門	マーチング部門 ※東海大会 全国大会は部門で分けて実施する。2024年度から部門別開催			
内容	マーチングの演奏演技			
演技フロア	30m×30m			
演奏時間	7分以内（2024年度からは6分）			
編成	管楽器を含む合奏であれば、演奏形態・人員は問わない。			
審査項目	①技能 ②表現 観点についてそれぞれ5段階で評価点がつけられる。			
表彰	参加団体すべてに、それぞれの演奏の特色やよさを評価したネーミングの賞を贈る。			
 長野県吹奏楽連盟主催 長野県マーチングコンテスト				
部門	パレードコンテスト 全国大会までの部門	ニューカマー 東海大会までの部門	賛助出演（フリースタイル） 長野県大会のみ	
演技フロア	30m×30m			自由
規定課題	①3列以上の隊列が四角形ラインに沿って行進しながら一周する。 ②3列以上の隊列がセンターラインに沿って行進をしながら、180度方向転換（各列Uターン）を1回以上行う。 ③足踏み演奏（マクタイム）を連続32歩間以上行う。	①パレードコンテストの課題①と同じ。（ただし20mラインより内側をパレードしても可） ②足踏み演奏（マクタイム）または停止間演奏を32歩間以上連続して行う。足踏み演奏の方向は自由とする。		なし
演奏時間	6分以内	5分以内	8分以内	
編成	80名以内 木管・金管・打楽器中心 ピット楽器の使用は不可 エレベース、ピアノ、チェスト、ハーブの使用は認めない。			・編成は問わない ・カラーガード、バトン
服装	自由。ただし華美にならないこと。			自由
審査項目	演奏（技術）、演奏（表現）、行進（動き）の美しさ、音と動きの調和			なし
表彰	金・銀・銅のいずれか	優秀賞	なし	
 長野県マーチングバンド協会主催 長野県マーチングバンド大会 ※幼保の部もあります。				
資格	長野県マーチングバンド協会へ9月1日までに加盟登録が完了していること。			
部門	小学生の部	中学生の部	高等学校の部	一般の部
編成	小編成：指揮者を含めて50名以下 大編成：指揮者を含めて51名以上	小編成：指揮者を含めて54名以下 大編成：指揮者を含めて55名以上	小編成：指揮者を含めて54名以下 中編成：指揮者を含めて55名以上90名以下 大編成：指揮者を含めて91名以上	小編成：指揮者を含めて54名以下 大編成：指揮者を含めて55名以上
楽器編成	楽器編成は自由※ピット楽器の使用可 但し、シンセサイザー、エレクトリックピアノ、エレクトリックギター、エレクトリックベース等の電源を必要とする電子楽器、ピアノ、オルガン、ハーブシールド、チェスト等の重量のある鍵盤楽器は使用不可とする。			
演技フロア	30m×30mの中で動けるようにしていただくことが望ましいです。県大会会場（※関東大会以上は、30mから、前2.5m、左右横7.5m、後5mの演技ラインあり）			
規定課題	規定課題はありません。 器物、手具、特殊効果が認められています。			
演奏時間	小中学生 6分30秒を目安 高校生・一般 8分以内を目安			
タイム （関東大会）	8分以内 以下の順で一括計時 ジングル終了での入場→計時開始→1分演奏演技 不可→演奏演技→見なし退場ライン→		9分30秒以内 一括計時 左に同じ	
服装	特に指定なし※帽子やビーズ等の衣装の付属品は他の団体の演技の妨げとならないようにすること。			
審査項目	①音楽の効果（音楽表現・バランス・合奏の完成度） ②管楽器の技術（音程・音色・フレージング・アンサンブル） 打楽器の技術（打法・チューニング・バランス・ピット） ③視覚の効果（音楽と動きの調和・集団美・表現力・完成度） ④動きの技術（フットワーク・姿勢・ポジションワーク・ボディワーク・楽器の操作・手具の操作・完成度）			
表彰	金・銀・銅のいずれか			

14 各大会について

全日本吹奏楽連盟HP <http://www.ajba.or.jp/>

日本マーチングバンド協会関東支部HP <http://www.m-bkanto.org/> をご覧ください。

◇パレードコンテスト、ニューカマーの規定課題について

「全日本吹奏楽連盟・東海吹奏楽連盟」の規定課題に準ずる。

○規定課題は出演者全員（ドラムメイジャーを含む）が行う。なお規定課題実施中、原則ドラムメイジャーは隊列の先頭に位置し指揮を行うこと。また、ドラムメイジャーは1名とする。

1 規定課題と解釈

①3列以上の隊列が四角形ラインに沿って行進しながら一周する。

【解釈】（ア）隊列の一番外側が常に20mライン上または20mラインを越えていること。

（イ）行進は連続して行い、隊列全体が停止しないこと。

（ウ）隊列全体がスタート位置に戻った時点で一周とする。

（エ）コーナーのターン（90度方向転換）の方法は自由とする。

②3列以上の隊列がセンターラインに沿って行進をしながら、180度方向転換（各列Uターン）を1回以上行う。

【解釈】（ア）方向転換前後2歩以上前進する。（3歩目以降から次の動作にはいること）。ドラムメイジャーはターンの指揮を行い自らもUターン（Iターンも可）を行うこと。

（イ）センターラインは縦横どちらでも良い。

③足踏み演奏（マークタイム）を連続32歩間以上行う。

【解釈】（ア）かかとがはっきりと上がっていることが確認できるように演技すること。

（イ）32歩目で次の動作に移ることは可とする。

（ウ）足踏み演奏（マークタイム）をしながら方向転換（ピボット）することは可とする。

■上記、①、②、③のいずれかひとつでも行わなかった場合、失格とする場合がある。

■身体的な事情により規定課題を行えない場合は、事前に届出をして許可を受けること。

2 手具・大道具・ドラムメイジャー・指揮者・入れ替え・使用楽器

①手具の使用については、大会の基本理念に沿うこと。

②大道具・ピット楽器の使用は認めない。

③メイジャーバトン・フラッグの放り投げは、危険防止の観点から禁止する。

※バトンは身体から離れないように操作すること。

④編成は木管・金管・打楽器とする。ILハース、ピアノ、チェリスト、ループの使用は認めない。

⑤ドラムメイジャーの他に指揮者を置く場合、指揮者は規定課題を行わなくても良い。

⑥入れ替えは速やかに行うこと。開始時はスタート地点に速やかにスタンバイすること。終了後は最後のフォーメーションから再度隊列を整えることなく全員速やかに退場すること。

3 ニューカマーの部規定課題

出演時間（5分以内）の中で次の2つの演技を入れて演奏を行う。なお、規定課題【イ】【ロ】の順序は自由とする。（注釈について、入退場ドラムメイジャーの扱いはパレードコンテストと同じとする）

【イ】パレードコンテストの課題①と同じ。（ただし20mラインより内側をパレードしても可）

【ロ】足踏み演奏（マークタイム）または停止間演奏を32歩間以上連続して行う。足踏み演奏の方向は自由とする。

※手具・大道具・ドラムメイジャー・指揮者・入れ替え・使用楽器についてはパレードコンテストに順ずる。

◆長野県マーチングバンド大会関連 実施規定

I 実施規定／マーチングバンド部門 実施規定 長野県大会は以下の関東大会の実施規定に準ずる。

1. 構成

- (1) 小学生の部
 - ① 単一加盟団体の小学生構成 但し、未就学児は除く
 - ② 複数の加盟団体の合同小学生構成
 - ③ 小学生以外の指揮者は2名までとし、演技演奏をしてはならない。
- (2) 中学生の部
 - ① 単一加盟団体の中学生構成
 - ② 複数の加盟団体の合同中学生構成 ※但し、未就学児は除く。
 - ③ 単一加盟団体の小・中学生構成
 - ④ 複数の加盟団体の合同小・中学生構成
 - ⑤ 小学生・中学生以外の指揮者は2名までとし、演技演奏をしてはならない。
- (3) 高等学校の部
 - ① 高等学校の単一加盟団体高等学校在校生による構成。但し、同一学校法人内の高校及び中学校の合同構成は認める。
 - ② 生徒以外の指揮者は2名までとし、演技演奏をしてはならない。
- (4) 一般の部
 - ① 単一加盟団体による構成。 ※但し、未就学児は除く。

2. 編成

- (1) 小学生の部
 - ① 編成は「小編成」「大編成」とする。② 人数による編成区分は次のとおりとする。
 - ア. 小編成：指揮者を含めて50名以下
 - イ. 大編成：指揮者を含めて51名以上
 - ③ 小編成・大編成に分けて演技する。
 - (2) 中学生の部
 - ① 編成は「小編成」「大編成」とする。② 人数による編成区分は次のとおりとする。
 - ア. 小編成：指揮者を含めて54名以下
 - イ. 大編成：指揮者を含めて55名以上
 - ③ 小編成・大編成に分けて演技する。
 - (3) 高等学校の部
 - ① 編成は「小編成」「中編成」「大編成」とする。
 - ② 人数による編成区分は次のとおりとする。
 - ア. 小編成：指揮者を含めて54名以下
 - イ. 中編成：指揮者を含めて55名以上90名以下
 - ウ. 大編成：指揮者を含めて91名以上
 - ③ 小編成・中編成・大編成に分けて演技する。
 - (4) 一般の部
 - ① 編成は「小編成」「大編成」とする。② 人数による編成区分は次のとおりとする。
 - ア. 小編成：指揮者を含めて54名以下
 - イ. 大編成：指揮者を含めて55名以上
3. 楽器編成について（小学生・中学生・高等学校・一般の部）
- 全ての構成においての楽器編成は自由とする。
- 但し、シンセサイザー、エレクトリックピアノ、エレクトリックギター、エレクトリックベース等の電源を必要とする電子楽器、並びにピアノカバン、ハーフシート、チェスト等の重量のある鍵盤楽器は使用不可とする。その他、類似するものがある場合は実行委員会（長野県は事務局）に問い合わせること。

4. 演技

- (1) 演技フロア
 - ① 演技フロア及び待機ゾーンは別記の通りとする。
 - ② 演技フロアの使用は、左右の演技ラインの範囲内とする。県大会は707図参照
正面演技ラインより前の使用は原則として禁止する。
- (2) 入退場
 - ① 指揮者を含む全ての構成メンバー、登録引率者、補助スタッフの演技フロアへの入場は実行委員会の指定した入場ラインを使用すること。
 - ② 構成メンバー、登録引率者、補助スタッフはアラーム音の合図に従って入場し、演技終了後は速やかに退場すること。（登録引率者と補助スタッフは演技中、指定された席で待機）

※入場にかかる時間は安全を最優先し1分15秒を目安にセットアップ完了すること。退場時間は1分を目安にすみやかに退場すること。(県大会はアラーム音なりません。)

(3) 計時 ※関東大会は入場からみなしライン退場まで一括計時です。

計時は、計時補助員(引率者が望ましいが指揮者も可)が演奏演技開始の合図として旗を振り下ろした時点から再度、演奏演技終了の合図として旗を振り下ろした時点までとし、これを演奏演技時間とする。なお演奏演技開始合図前の演奏及び演奏演技終了合図後の演奏は禁止。

(4) 演奏演技時間

☆小学生の部・中学生の部☆

① 演奏演技時間は 6分30秒以内を目安とする。

② 前の団体が退場開始後、係員指示に従い入し演奏技準備を行う。演奏技終了後は速やかに退場する。

☆高等学校・一般の部☆

① 演奏技時間は 8分以内を目安とする。

② 前の団体が退場開始後、係員指示に従い入し演奏技準備を行う。演奏技終了後は速やかに退場する。

(5) 器物

「器物」とは、楽器・手具類・ユニフォーム類のどれにも属さず、演技者以外の物を総称して器物とする。なお、装飾を施した楽器や楽器運搬台は器物とみなす。

「手具」とは、演技者個人が容易に携帯でき自らが用いる小道具類を手具とする。

「特殊効果」とは、フラッシュ・ストロボ・各種ライト類(ケミカル類含)等の光の効果を用いたもの全てを特殊効果とする。

①手具・器物類の搬入出は安全かつ迅速に行い、責任を持って搬入出をすること。

なお、ここでいう搬入出とは演技フロアへの入退場だけのことでなく、会場へのから退場までの全行程のことをいう。

②演技フロアに搬入する器物(補助指揮台含む)については、次に示す規格内の大きさとする。

※規格:1m80cm × 1m20cm × 1m50cm以内。

※重量:フロア内を一人で持ち運び出来る範囲内の重量。

ア. 器物を重ねたり密着したりして並べる場合は、その状態が規格内の大きさであること。

イ. 演技フロア内を複数の人数で一つの器物を持ち運んでも良い。

ウ. フロアに敷く布は器物であるが制限を設けない。

③特殊効果は使用方法・数量等の詳しい説明書に写真若しくは図面を添付の上、指定された締切日までに関東支部事務局に提出すること。なおそれ以降の申請は認めない。

ア. 乾電池以外の電源の使用は禁止する。

イ. 化学反応で発光するケミカルライト類はその安全性が製造メーカーによって保証されているもののみ使用できる。

ウ. 火気・ガス類・液体類及び固形燃料類は使用を禁止する。

④正副指揮台は大会本部が設置したものを移動する事なく使用すること。大会本部が設置した指揮台では指揮以外の使用は不可とする。その他の場所での指揮台使用は各団体での持ち込みを可とする。ただしサイズは器物の規格以内とする。

⑤国旗等の使用は敬意を損なわない最大限の注意をすること。なお、フラッグ等に用いる場合は原形での使用を禁止する。

⑥「パノールやビーズ」等の衣装の付属品は他の団体の演技の妨げとならないようにすること。

⑦電気の使用を禁止する。ただし特殊効果用の乾電池とビブラフォン用のバッテリーは除く。

⑧残留物に関しては、残留物(楽器・手具・器物→残留不可)と落下物(帽子・靴・マウスピース・スティック等→故意でないもの)に区別して判断する。

5. 審査

以下の4つの項目で審査する。

- ①音楽の効果（音楽表現・バランス・合奏の完成度）
- ②管楽器の技術（音程・音色・フレージング・アンサンブル）打楽器の技術（打法・チューニング・バランス・ピット）
- ③視覚の効果（音楽と動きの調和・集団美・表現力・完成度）
- ④動きの技術（フットワーク・姿勢・ポジションワーク・ボディワーク・楽器の操作・手具の操作・完成度）

15 代表枠

◇マーチングコンテスト（全日本吹奏楽連盟主催）

〔パレードコンテスト部門〕※PC

今年度は中 ・高 計 団体です。 （申し込み完了後、東海吹連で決定）

〔ニューカマー部門〕※NC

東海大会への推薦は各県4団体（中学2：高校2）まで。全国大会への推薦は無し。2年連続東海大会へ出場した場合、次年度はニューカマー部門にエントリーできない。

〔シード枠について〕パレードコンテスト部門において、東海吹奏楽連盟規定により、前年度東海代表として全国大会に出場した団体がある県は、県代表はその団体の数を除いて比例配分されます。

◆マーチングバンド大会（日本マーチングバンド協会主催）

〔マーチングバンド部門〕本年度関東大会出場枠は小3・中5・高1・一般1 計10団体

16 大会における著作権について ※関東大会基本実施要項より

大会参加における著作権は著作権法に基づくものであり、大会に参加する団体はこの著作権法を遵守しなければなりません。以下の事項はあくまでもその一部を補助的なものとして明記してありますが大会に参加する団体は法律で定められた事項を遵守することが必要です。

大会で使用する曲については日本音楽著作権協会（JASRAC/03-3481-2121）にお問い合わせ下さい。万が一、版元とのトラブルが生じた場合は団体の責任の下に処理していただきますのでご承知おきください。（音楽著作権使用許諾申請）

1. 使用曲に音楽著作権使用許諾申請が必要かの有無を確認します。

① 市販の楽譜を指定の編成で利用する……………音楽著作権使用許諾申請の必要がない

※ 市販の楽譜を使用する場合はスコアの表紙及び、購入を証明する領収書等のコピーを添付して提出していただきます。日本国外から直接購入された楽譜は演奏できない場合もございますのでご注意ください。

② 市販の楽譜をアレンジして利用する……………音楽著作権使用許諾申請の必要がある

※ 市販の楽譜にマーチングパーカッションを加えるなど指定の編成を変えて利用する場合は編曲使用許諾が必要です。

③ 原曲を自らアレンジした楽譜を利用する……………音楽著作権使用許諾申請の必要がある

※ 上記②③の場合は団体ごとに原曲の作曲者または著作権を持っている出版社に対して編曲使用許諾申請を行ってください。音楽の著作物は、作詞者・作曲者の死後70年を経過すると権利が消滅し、許諾を得ることなく利用できるようになります。ただし、第二次世界大戦における連合国民の一部の著作権については、約10年、保護期間が延長されるのでご注意ください（戦時加算）。著作権の有無は著作権管理団体（JASRAC・日本音楽著作権協会他）が公開している楽曲データベースを参照するなどしてお調べください。

⇒使用許諾を証明する書類を提出する。

尚、著作権を所有している出版社によっては公式許諾用書式がない場合も想定されますが、その場合は、著作権所有の出版社名、担当者名、連絡先、許諾認可する対応をされた期日等を

記入し、許諾に要した金額の領収書等（コピー可）を添付してご提出ください。

④ 自作曲を利用する……………音楽著作権使用許諾申請の必要がない

【注意】編曲の許諾が得られない場合もありますので、必ず事前に、編曲の権利を持っている音楽出版社に確認をとってください。音楽出版社は、楽譜出版社とは異なります。編曲の権利を持っている音楽出版社は、JASRAC の作品データベースで確認することができます。

作品データベース(J-WID):<https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

【参考】2022年時点で編曲の許諾が得られない可能性の高い作曲家

バーンスタイン…「ウエスト・サイド・ストーリー」など コーランド…「アパラチアの春」など
ハチャトゥリアン…「ガイヌ」等 ストラビンスキー…「火の鳥」など

※トレ形式またはアルジ後の曲名が違っていても、挿入されている場合は対象になります。

(肖像権)

2. プロップなどに人物画、キャラクター等をデジタルコピーまたは複写して使用する場合は肖像権の使用許諾が必要です。上記の申請は参加手続き締め切り日までに申請が終了している事

17 楽譜の複製・コピーに係る音楽著作権

市販の楽譜をコピーして使用する場合や、楽譜データをデジタルコピーしたりプリントアウトしたりして使用する場合、音楽著作権に関して「著作権管理事業者（JASRAC、NexTone）」の許諾を得てください。

※社会人の活動はもちろん、学校の部活動で利用する場合でも著作権者の許諾は必要です。

※外国作品の楽譜を複製する場合の使用料額は、音楽出版社の指定する額となります（高額になることがあるので、ご注意ください）。著作権管理事業者に申請する前に、音楽出版社に連絡してください。音楽出版社は、JASRAC の作品データベースで確認することができます。

作品データベース (J-WID) : <https://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>

※JASRAC の管理楽曲については、複製部数が 100 部までの場合、1 曲につき歌詞・楽譜それぞれ 1,600 円（消費税抜き）です。

※高等学校までの教育機関での楽譜コピーについては、1 曲につき歌詞・楽譜それぞれ 400 円（消費税抜き）となる減額措置が適用される場合があります。

不明点は、以下にお問い合わせ下さい。

一般社団法人日本マーチングバンド協会(JMBA) E-mail : jmba@japan-mba.org

一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC) 出版課

<https://www.jasrac.or.jp/news/20/200410.html> (出版物での制作)

楽譜コピーに関する情報は、以下のウェブサイトに掲載されています。

楽譜コピー問題協議会(CARS) <https://www.cars-music-copyright.jp>

18 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

国内、県内の感染警戒レベル、諸状況によって開催方法やタイムテーブルなどの工夫をさせていただきます。

19 その他（連絡・お願い）

□前日及び当日のリハーサルは行いません。（※当日朝は、音響を使用する団体と招聘団体のみ）

□閉会式（表彰式）は行いません。結果発表は団体代表者の登録メールアドレスに送付します。

□実施要項は8月29日理事会で検討後、9月上旬にE-mailにて送付させていただきます。よろしくお願い致します。

□昼食は各自でご準備ください。懇親会は行いません。

◆関東大会出演予定団体は、関東支部送付の書類に従って県大会までに手続き完了させてください。

◆関東大会出演者会議は以下の時間帯でZoom開催を予定しております。

小・中:10月 8日(日) : ~ 高・幼・一:10月 日(日) : ~

□8月29日15:30~長野県立武道館大会議室にて出演者会議を行います。その際実施要項にて具体的にご提案申し上げます。よろしくお願いいたします。